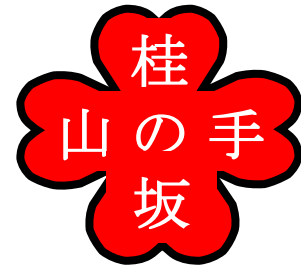


桂坂山の手倶楽部だより

(第60号)

令和2年12月10日発行
桂坂山の手倶楽部だより編集委員会



「活動報告と今後の取り組み」 …… 会長 清水 健男

新型コロナの感染がますます激化する中、皆様大変ご不自由な毎日をお送りの事とお見舞い申し上げます。このような中、毎年恒例の「趣味の作品展」など春に計画した山の手倶楽部の行事が軒並み開催できず、誠に残念で申し訳なく思っています。

3月末をもって区老連を脱会した後の当倶楽部の体制や活動方針について決める必要があり、会員皆様のご承認を得るため、11月14日に臨時総会を、28日には役員会を開催いたしました。その概要について以下にあらためてご報告しますので、ご承知いただき、今後の活動に積極的なご協力をお願いいたします。

臨時総会決議事項

- 1: 3つの単位倶楽部を解散し、その役員も廃止する。(全体を1つの組織として運営する)
- 2: 地域に密着した連絡体制を構築し、かつ山の手倶楽部の役員を選出し易くする為、桂坂学区を5地域に区分し、それぞれに地域担当役員、地域責任者、及び地域委員を置く。
- 3: 地域担当役員は役員改選年の2月末までに数名の山の手倶楽部の役員候補を選出する。
- 4: 山の手倶楽部会長はこれらの役員候補から選出される。
- 5: 満88歳米寿祝のお祝い金は廃止、お祝い品のみとする(会員減少に伴う原資不足)

自治連合会からの助成金削減要求について

コロナ感染症による活動縮小のため、後期の自治連助成金が4万円削減され、本年度は9万円となりました。従来から、当倶楽部の維持発展に必要な費用(事務費、広報費、作品展開催費)は助成金と会費で賄い、各同好会は全額個人負担で活動しています。今年度は作品展を中止したため、その予算相当額の4万円を辞退しましたので、ご理解下さるようお願いいたします。

今後の活動予定

年内に当倶楽部が主催、ないし協力して開催する全ての行事は、中止することが既に決定していますが、来春3月までの行事も、最近の感染拡大状況下では、高齢者の団体ゆえ中止せざるを得ないと考えます。ただこのような中でも、来年度の役員、委員の選出や活動計画作成、及び「山の手倶楽部創立30周年記念事業」の計画立案などの為、関係者の集まりは感染対策をしたらうで開催したいと思っておりますのでご協力をお願いします。

臨時総会開催

去る11月14日、桂坂小学校で臨時総会が開催されました。

当日は、秋晴れの好天に恵まれ30名の会員の出席を得て、清水会長の挨拶に続き岡村英明(つばき)さんが議長に選任され議事が進行されました。

冒頭、大矢事務局長より「ある会員さんの指摘により議案修正の提案」があり、続いて清水会長より提案理由の説明がなされ審議の結果、異議なく承認されました。

また、最後に議長より、山の手倶楽部に寄せる思いを伺いました。ありがとうございました。



グラウンド・ゴルフ同好会

当同好会は4月以降新型コロナウイルス感染予防のため活動を休止していましたが7月より活動を再開しました。

活動は屋外ですが、マスクの着用や手指の消毒を徹底、密にならないよう気を配りながらプレーを楽しんでいます。

10月16日には恒例のコンペを開催し井上勝啓さん（つばき）が見事総合優勝を果たされました。また11月13日には団体戦を行い伊藤光男さん（さくら）、長谷川文彦さん（さつき）、西井征一さん（ひいらぎ）、水谷恵一さん（にれのき）、岡村克江さん（さくら）のチームが優勝されました。



ペタンク同好会

当同好会はグラウンド・ゴルフ同好会と同様に7月より活動を再開、実戦形式の練習でプレーを楽しんでいます。

11月17日には例年実施しているコンペを開催し、小幡紘司さん（しらかば）、岡村重臣さん（さくら）のチームが優勝されました。また、コンペの後ではふれあい公園で紅葉を

愛でながら、お弁当をひろげて昼食会のひとときを楽しみました。

もちろん密にならないように気を使いながら、おしゃべりもマスク越しです。

軽音楽同好会（クッキーズ）

コロナ禍のためしばらくコンサートなどの出番が閉ざされていましたが、毎年呼ばれていた「下鴨すこやかサロン」よりクリスマスコンサートのオファーがあり、それに向けて約半年ぶりに小学校のふれあいルームで練習を再開しました。コロナ感染予防に気を配りながらの練習ですが、楽器を手にすると水を得た魚のように生き生きと楽しく演奏しています。きっと下鴨すこやかサロンの皆さんを楽しませることが出来ると思います。



ゴルフ同好会

屋外の競技である為 競技後のパーティを省略したものの、今年度は年間計画どおり5回のコンペを開きました。写真は10月の「りり溪CC」での参加者です。

プレー前ですので未だ全員が優勝するつもりの面をしています。

絵画同好会

三密を避けるため2班に分け、手や机上の消毒、体温測定などを徹底して、小学校のふれあいルームで園先生のご指導のもと、楽しくおしゃべりしながら名画の作成に取り組んでいます。12月から1月末まで野鳥遊園で作品を展示しますので、ぜひご覧ください。



コーラス 歩こう会 カラオケ

地域交流スペースが引き続き使用出来ないため活動停止中です。

朝の清々しい空気を吸い、四季折々の草花の変化を楽しみながら毎朝歩いています。

歌うことは最も飛沫感染が高いのと地域交流スペース使用不可のため活動出来ません。

誰かに聴いてもらいたい心理が強いので一人カラオケは向きません。残念です。

書道同好会

喜多先生が退会されたので後任の先生を交渉中です。地域交流スペースが使用出来ないなので今後の活動は自治連合会の自治会館会議室で活動を再開する予定です。10月～11月に野鳥遊園での作品発表が唯一の活動です。(野鳥遊園にて記念写真)



写真同好会

今年度は未だ定例会は開催出来ず、野鳥遊園で8月～9月に8名、12点の作品発表のみでした。顧問の中谷さんや水谷さんが辞められ現在8名になりました。来年2月～3月に野鳥遊園で作品展示の予定です。スナップ写真は桂坂公園で記念撮影したものです。

ハイキング同好会

10月から活動を再開。10月に2回、11月に1回開催。10月の岡崎神社から吉田山への久しぶりのハイキングには18名の参加がありマスクの着用、ソーシャルディスタンスを確保しながら大いに楽しみました。ただ、11月に予定していた4回目は新型コロナウイルス感染が再拡大したため残念ながら中止にしました。



社交ダンス同好会

すでにレッスンを新林会館で再開しております。ただし、マスクを付け、手指のこまめな消毒、常時の窓開け換気などの感染防止対策を徹底しております。写真は、「密」になっている感がありますが、写真を撮るためのもので、レッスン時はスペースを設けています。

ボウリング同好会

毎月1・3・4木曜日はボウリング・デー！ 2020年度はコロナ禍、三密に注意しながらウィズコロナで6月末から例会をスタートし、これまでに14回実施。日頃の“運動不足”と“コロナストレス”解消に役立っています。レッツ・ゴー ボウリング！



囲碁・将棋 地域交流スペース使用不能で活動停止中です。一部会員は洛老会（洛西）に参加しています。
マーじゃん 会場の、ひいらぎ自治会館が使用出来ないので活動を中止しています。
映画鑑賞 地域交流スペース使用不能で、今年度中活動停止中です。

<高齢者が健康に生活するには>

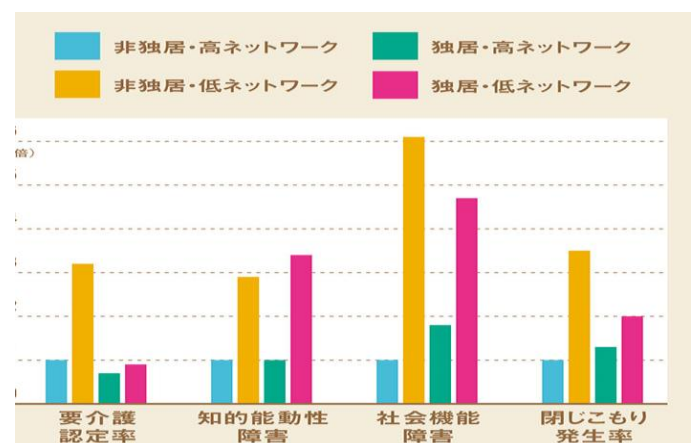
くすのき 清水 健男

私たち高齢者が健康で元気に生活するためには、社会と強い繋がり（高ネットワーク）を持つことが特に重要です。

今の新型コロナウイルス感染症が蔓延している状況では、感染に気を付けながらも閉じこもらずに他人と出来るだけ交流するよう工夫して生活してください。

右図は最近の医学会のデータによりますと、ネットワークが低い生活を続けると（下図黄線、赤線）、高い場合（青線、緑線）に比べ、要介護認定率や各種障害が2～6倍も高まることが報告されています。

（日経メディカルより）



私の With コロナ

あかしあ 西澤 四郎

3月以降、巣ごもりが続いていますが、こんな時こそ Go To 畑と足しげく通っています。亀岡運動公園のそば、仲間4軒がそれぞれ約100坪の畑で野菜を栽培しています。私の隣が星野さんです。大根、白菜、蕪など拾数種類の冬野菜を飽きもせず、皆が同じように作っています。私のサラダ牛蒡（短径で柔らかい）は別格ですが、それでも毎年気象条件が異なり作柄が変わり、今年は豊作だなと喜んだりしています。

冬野菜は漬物にも変わります。星野さんは柚子などを使った浅漬けが得意ですが、私は糠漬け一筋です。大根に始まり日野菜、赤かぶ、白菜に壬生菜。千枚漬けも得意です。最後には、漬物でお茶漬けしないとおさまらないタチで、古い人間なのでしょう。

毎年、狭いガレージに20樽ほど並びますが、近所の方が、横目でチラッと眺め、「よくやるね」とあきれられているのでは。

野菜の出来栄を眺めていると、コロナに無縁の世界が広がります。これが私の With コロナです。（糠漬けに興味をお持ちの方は、私の Blog「最近更新をサボっています」西澤農園亀岡農場を開いて、左バー「米糠の漬物」をクリックして下さい）



「桂坂ほっとラインの会」活動に終止符

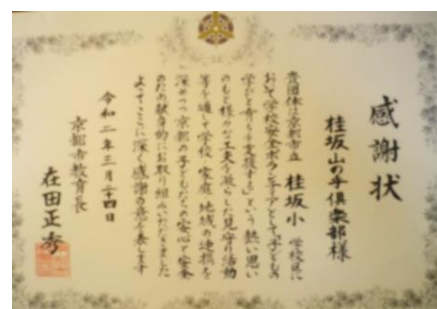
10月15日発行の自治連合会広報誌「桂坂」でも報じられていましたが、「桂坂ほっとラインの会」は、登録メンバー（活動要員）の高齢化が進行したこと、加えて次代の要員の確保が困難であること、また、コロナ禍の状況下では活動の安全確保が困難であること等により本年8月22日を以って活動を終了しました。

当会は平成20年に桂坂にお住まいの高齢の方のちょっとしたお困りごとの手助けが出来たらとの目的で、社会福祉協議会、民生児童委員協議会、老人福祉員、更生保護女性会、地域女性会、当山の手倶楽部の共同事業としてスタートしました。この12年間の活動実績は依頼が84件あり、これに対し延273名が活動されましたが、この内当倶楽部からは延159名が活動されました。従事された方々ご苦労様でした。

<朝の声掛け活動と感謝状>

去る8月24日～9月4日の10日間（土・日除く）会員有志・子供見守り隊による「朝の声掛け活動」が、7か所の交差点で実施されました。新型コロナウイルス感染防止のため、生徒も会員もマスク姿による今までにない声掛けでした。会員の中には10日間皆勤の方々もおられ人数不足の折、お一人でも多く参加頂く様お願いします。（問い合わせ先は西井征一さん TEL333-7051）。参加会員皆様お疲れさまでした

次回は来年の1月上旬を予定しております。なお、当倶楽部の活動に対し、3月に京都市教育長から感謝状（写真）が届いております。



<会員の状況>

(1) 新しく会員になられた方（令和2元年8月以降）

敬称 略

お名前	自治会	同好会	お名前	自治会	同好会
黒田 清喜	にれのき	ゴルフ	高田 美代子	あかしあ	絵画
能勢 正子	しらかば	社交ダンス	木綿 治子	にれのき	ハイキング

(2) 退会された方（同8月以降）

辻 タカ枝さん（つばき）が令和2年7月23日に、佐久間佳寿子さん（しらかば）が同年7月27日に、上久保潤次郎さん（ひいらぎ）が同年11月3日に逝去されました。ご冥福をお祈りします。

本屋 隆さん（にれのき）、森山 肇さん（かえで）、入江孝江さん（ひいらぎ）、高谷恵美子さん、小原壽子さん、高濱亨子さん（はなみずき）、下江えい子さん（つばき）以上の皆様が退会されました。

(3) 会員数の状況（令和2年11月25日現在）

会員数 226名 本年度入会者数5名、同退会者数17名

今年度の編集委員 大矢修一、清水健男、岡村重臣、西澤四郎